

まえがき

このたびは、ビシャモンのリフターB Xレベラーをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を熟読いただき、十分にご納得になった上でご使用ください。

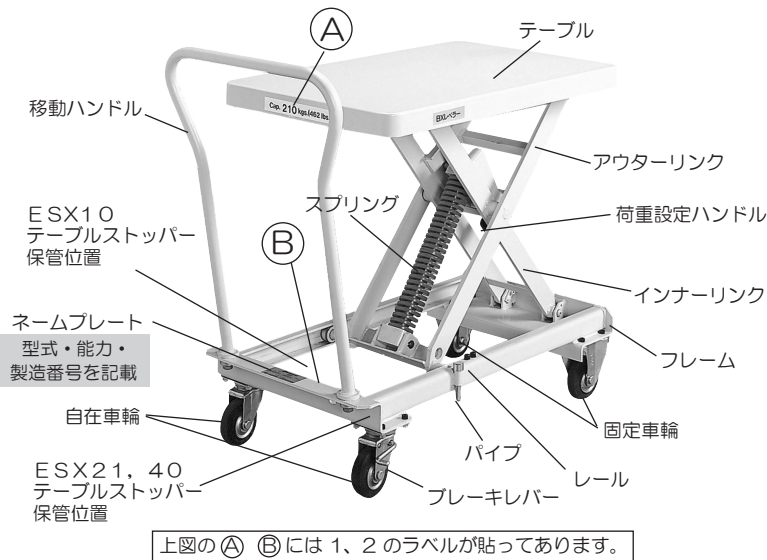
なお、この取扱説明書は大切に保管していただき、万一紛失された場合には速やかに販売会社にご請求ください。また、製品に貼り付けてある警告シール等が剥がれた場合にも販売会社にご請求ください。

【ご注意】

この取扱説明書では、お守りいただかないと重大な人身事故につながるおそれのある注意事項は「警告」という見出しの下に掲げてあります。また、お守りいただかないと軽傷や物損につながるおそれのある注意事項は「注意」という見出しの下に掲げてあります。

1

各部の名称・仕様



上図の(A) (B)には1, 2のラベルが貼ってあります。

1. (A) 能力表示シール

【ESX05】

Cap. 50kgs. (110lbs.)

【ESX08】

Cap. 80kgs. (176lbs.)

【ESX10】 【ESX10L】

Cap. 100kgs. (220lbs.)

【ESX21】 【ESX21L】

Cap. 210kgs. (462lbs.)

【ESX40】

Cap. 400kgs. (880lbs.)

【ESX60】

Cap. 600kgs. (1320lbs.)

2. (B) コーションシール

警告

下記の注意事項に違反すると重大な人身事故につながりますので必ず守ってください。

荷物をスライドさせてテーブルの端から降ろさないこと。テーブルが急にはね上がり危険です。	点検メンテナンス時にはテーブル上の荷物を全て除去し、テーブルストッパーをレールに必ず差し込んで作業すること。	テーブルを拡大したり大きな鉄板、コンベアーを取り付けしないで下さい。偏荷重によるリフターの破損や転倒から事故が発生する可能性があります。
傾斜地で使用しないこと。動きを止められなくなります。	テーブルの上に人を乗せないこと。	テーブル、リンク機構、その他動く部分に手足を入れないでください。巻き込まれて怪我をします。

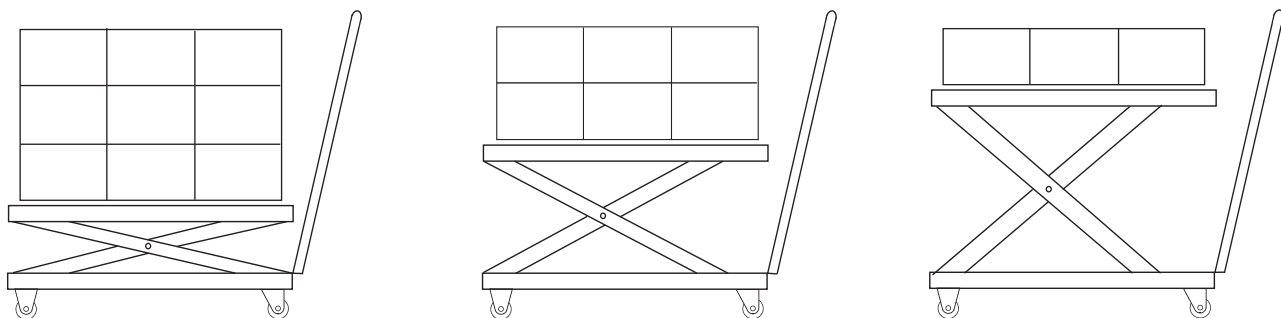
注意

◎取扱説明書をよく読んで理解してからご使用ください。








- 能力以上の荷重をのせないでください。オーバー荷重は本機に損傷を与えます。
- 本機を移動する前や移動中には、前後に人や物がないことを確認してください。
- 本機に荷物を積んだまま急発進、急旋回しないでください。
- テーブルに荷物を移載する場合には、ブレーキを掛けて本機を固定してください。
- 安定性が悪かったり、しっかりと固定されていない荷物には使用しないでください。
- テーブル面上には荷重を均等に配分してください。テーブルの一点に荷重をかけたり極端に偏った荷重をかけるのはめてください。
- 本機を改造しないでください。
- 本機を本来の目的以外に使用しないでください。
- 常に荷重の状態に注意し、荷重が不安定な状態になった時には移動をやめて荷物を整えてください。(偏荷重とは極部的な集中荷重やテーブルの端への偏った荷重をいいます。)


2 目的

BXレベラーは、コイル状スプリングで荷物を支え、荷物の重さによってテーブル高さを変化させるレベラーです。積み上げたい荷物の重量に荷重設定すれば、積み降ろし作業中の荷物の高さをほぼ一定に保つことができ、無理な作業姿勢をとらずに楽に作業できます。



3 使用上の注意

 警告		
下記の注意事項に違反すると重大な人身事故につながりますので必ず守ってください。		
		
荷物をスライドさせてテーブルの端から降ろさないこと。テーブルが急にはね上がり危険です。	点検メンテナンス時にはテーブル上の荷物を全て除去し、テーブルストッパーをレールに必ず差し込んで作業すること。	テーブルを拡大したり大きな鉄板、コンベアーを取り付けないで下さい。偏荷重によるリフターの破損や転倒から事故が発生する可能性があります。
		
傾斜地で使用しないこと。動きを止められなくなります。	テーブルの上に人を乗せないこと。	テーブル、リンク機構、その他動く部分に手足を入れないでください。巻き込まれて怪我をします。

 注意
◎取扱説明書をよく読んで理解してからご使用ください。
<ul style="list-style-type: none"> ●能力以上の荷重をのせないでください。オーバー荷重は本機に損傷を与えます。 ●本機を移動する前や移動中には、前後に人や物がないことを確認してください。 ●本機に荷物を積んだまま急発進、急旋回しないでください。 ●テーブルに荷物を移載する場合には、ブレーキを掛けて本機を固定してください。 ●安定性が悪かったり、しっかりと固定されていない荷物には使用しないでください。 ●テーブル面上には荷重を均等に配分してください。テーブルの一点に荷重をかけた極端に偏った荷重をかけるのはめてください。 ●本機を改造しないでください。 ●本機を本来の目的以外に使用しないでください。 ●常に荷重の状態に注意し、荷重が不安定な状態になった時には移動をやめて荷物を整えてください。(偏荷重とは極部的な集中荷重やテーブルの端への偏った荷重をいいます。)

4 始業点検

点検は本機を安全にご使用頂くため、また不具合箇所を早期に発見するために大きな役割を果たします。作業を始める前に下記の事項を確認してください。

⚠注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を安全に行うまでリフトの使用を禁止してください。そのままお使いになるとリフトの破損および事故につながる危険性があります。修理は、販売会社を通じて依頼してください。

- 1) 外観上各部に傷、曲り、亀裂などはないか。
- 2) ブレーキの効きは良好か。
- 3) 車輪はスムーズに回転するか。

5

操作方法

⚠警告
テーブルの上に人を乗せないこと。転落しけがをします。

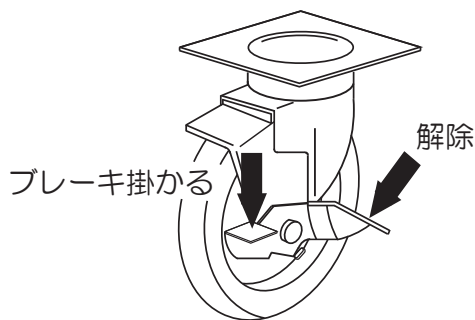
⚠警告
作業中にリンク機構の中に手足を入れないこと。挟まれてけがをします。

⚠注意
常に荷物の状態に注意し不安定な状態になった時には、移動や作業を中止して荷物を整えてください。

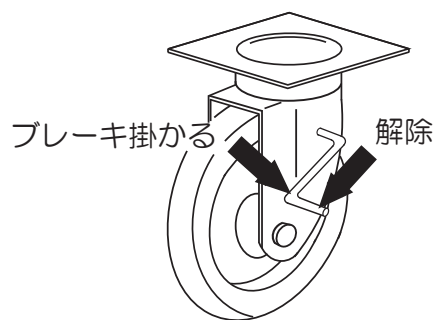
1. ブレーキの使用

⚠注意
移動時以外は必ずブレーキをかけること。不意に移動して事故につながる可能性があります。

BXレベラーは、ブレーキ付自在車輪が1箇所(ハンドル右側の根本)に取り付けてあります。次のように操作してください。



【ESX05/08/10】



【ESX10L/21/21L/40/60】

2. 移動

⚠警告
傾斜地での走行及び停止はしないでください。動きを止められなくなったり、転倒することがあります。

⚠警告
過度に高積みした荷物や不安定な荷物を運搬しないこと。荷崩れのおそれがあります。

⚠注意
荷物を積んだまま急発進、急旋回しないでください。荷崩れや転倒の原因となります。

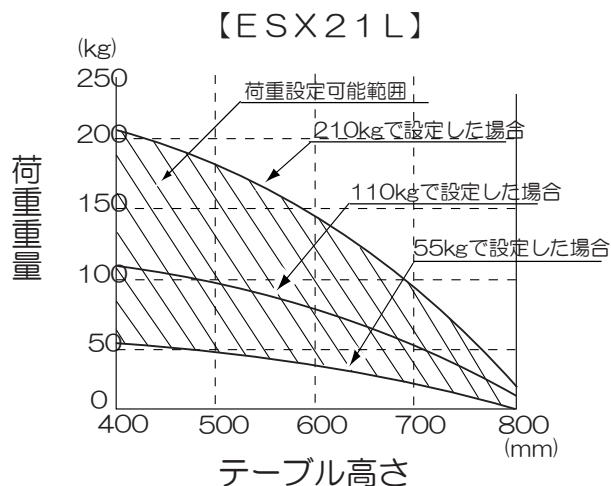
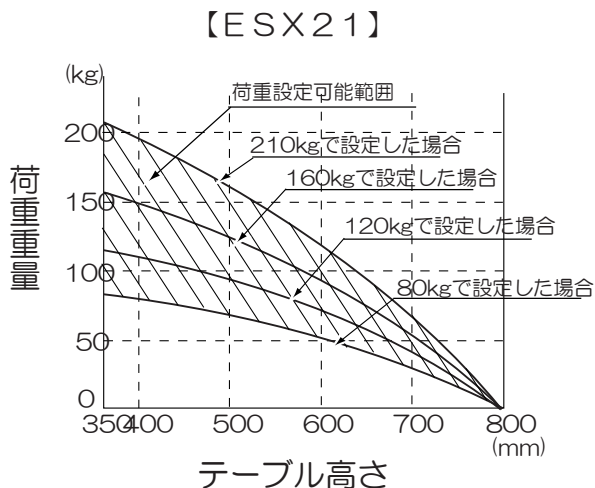
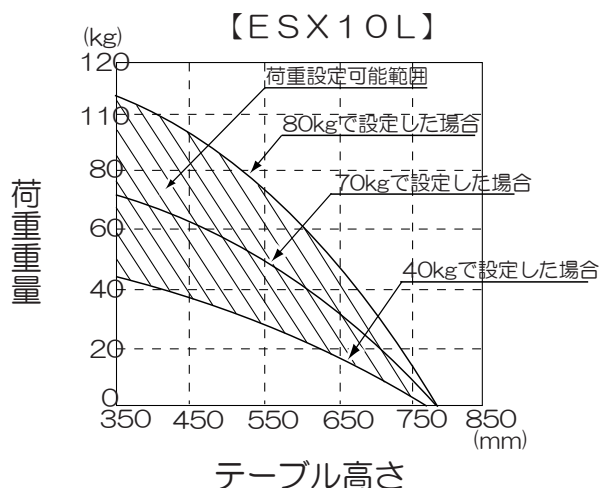
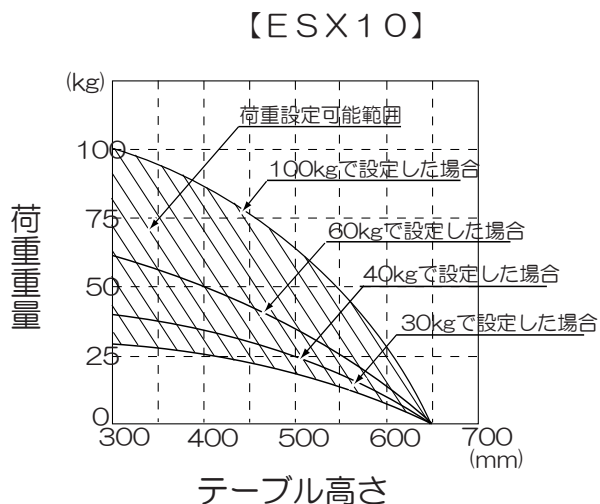
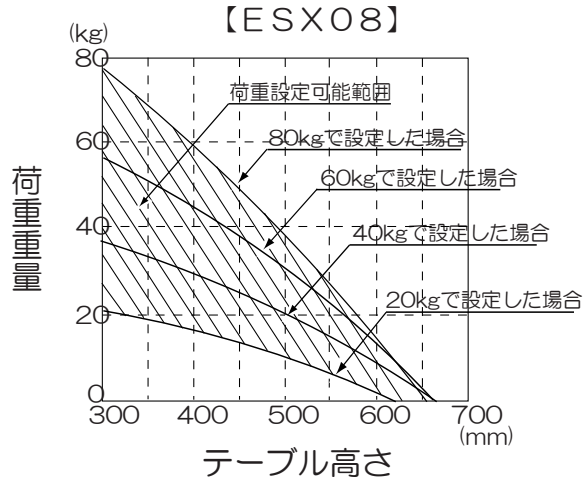
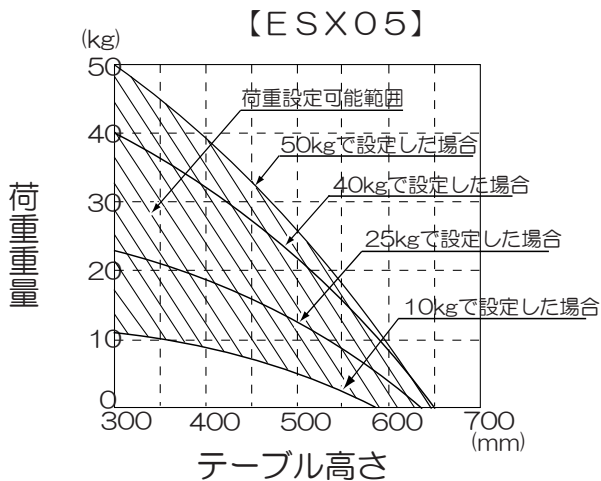
- 1) テーブル上に荷物が載っている場合、移動時の振動で荷崩れしないように対策してください。
- 2) 移動ハンドルを両手でしっかり握り、ブレーキを解除してください。
- 3) リフター周辺の安全や荷崩れなどに気を配りながら慎重に移動させてください。
- 4) 目的地まで移動したら停止してブレーキをかけてください。

3.レバラー使用方法

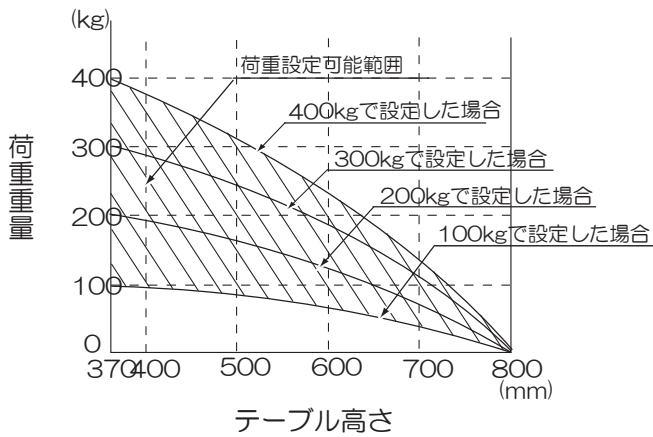
BXレバラーは、荷重によりスプリングの設定が必要です。次の事柄を理解して最適な状態で使用して下さい。

荷重－高さグラフ

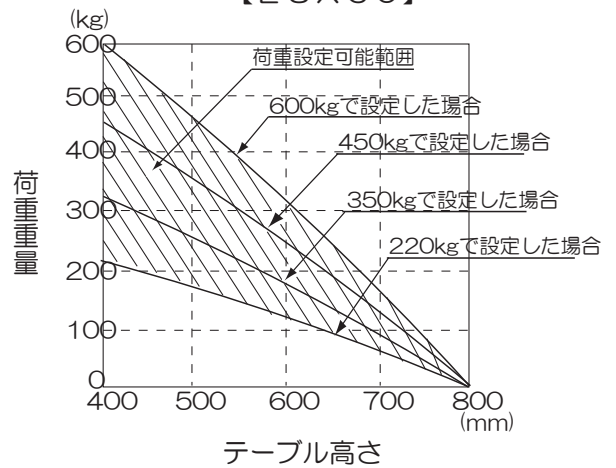
スプリングの荷重設定別に荷重と高さの関係をグラフで示しています。



【ESX40】

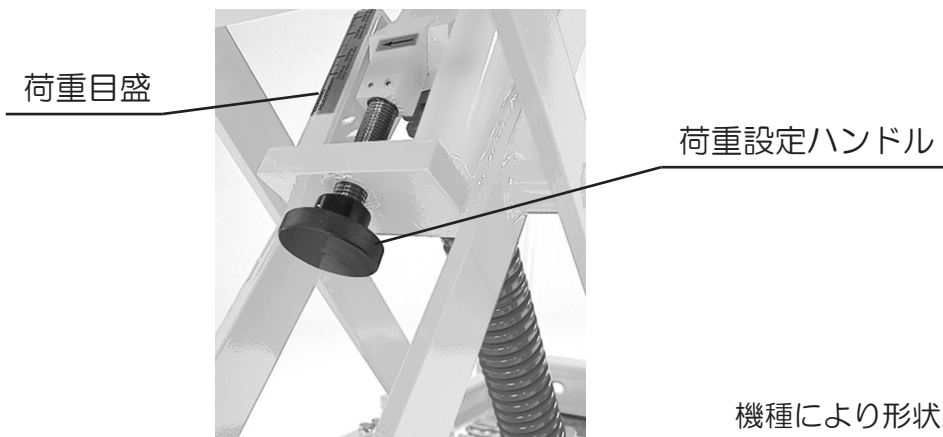


【ESX60】



荷重設定ハンドルについて

荷重設定ハンドルを左（反時計まわり）に回すと設定値は増えます。右（時計まわり）に回すと設定値は減ります。矢印が示している値が設定荷重です。各機種の荷重設定範囲内で任意の値に調整できます。（ESX60の荷重設定については付属の荷重設定説明書を参照してください）



機種により形状が多少異なります。

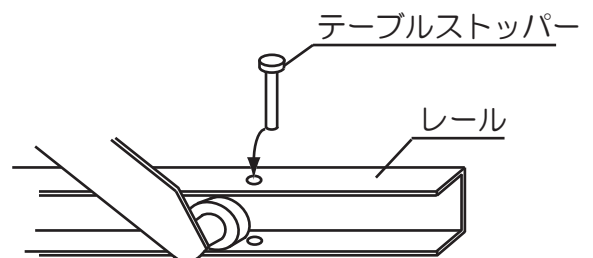
荷重設定方法

※ESX60は除きます。（付属の荷重設定説明書を参照してください）

⚠警告

荷重設定時には、テーブルの荷物を全て除去し、テーブルストッパーをレールに必ず差し込んで作業してください。

- ①テーブル上の荷物を全て除去してください。
- ②テーブルストッパーをレールに差し込んでください。
- ③設定ハンドルを回転させ設定目盛りの矢印を荷物の総重量に合わせてください。
- ④テーブルストッパーを保管位置に戻してください。
- ⑤使用してください。

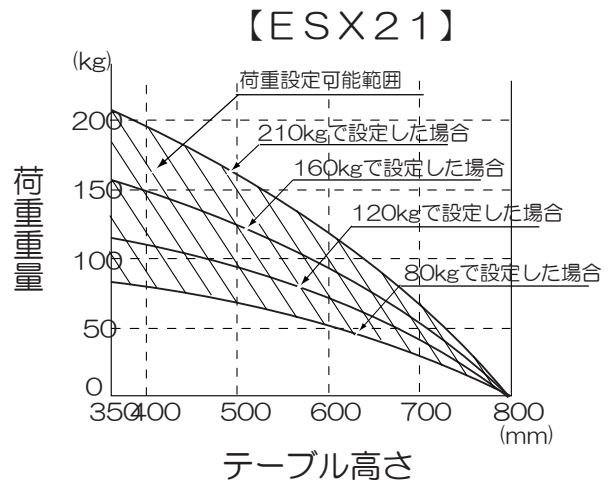


●荷物の総重量が分からない場合、次のように荷重－高さグラフを用いて求めることができます。

(例) ESX21を使用する場合

- 1) テーブル上の荷物を全て除去してください。
- 2) テーブルストッパーをレールに差し込んでください。
- 3) 設定ハンドルを回転させて荷重設定最大値 (ESX21は210kg) に矢印を合わせます。
- 4) テーブルストッパーを保管位置に戻してください。
- 5) 最大重量時の荷重をゆっくりテーブル上方からテーブルに載せてください。
- 6) 床からテーブル上面の高さを計測してください。
- 7) この高さが550mmだったとします。

550mmのところから垂線を引き、210kgのグラフとの交点から横線を引き、荷重目盛りを読みます。この場合、約125kgであることが分かります。



- 8) 荷重設定方法に従って調整してください。

荷重設定目盛りはあくまで目安です。実際にご使用頂いて高さの不都合を感じられる場合は再度荷重設定方法に従い、調整ハンドルにて微調整してください。

使用

⚠警告

一度に多くの荷物を積み降ろしたり、勢いよくテーブル上に荷物を載せないでください。テーブル高さが急激に変化し、荷物やテーブルによりけがをします。

⚠注意

最大能力を超える荷物を載せないでください。

⚠注意

テーブルの荷物に偏りのないよう荷物の積み降ろしをしてください。偏りがあるとテーブルが傾くことがあります。

6 保守点検

⚠警告

点検やメンテナンス時には、テーブル上の荷物を除去し、テーブルストッパーをレールに必ず差し込んでください。

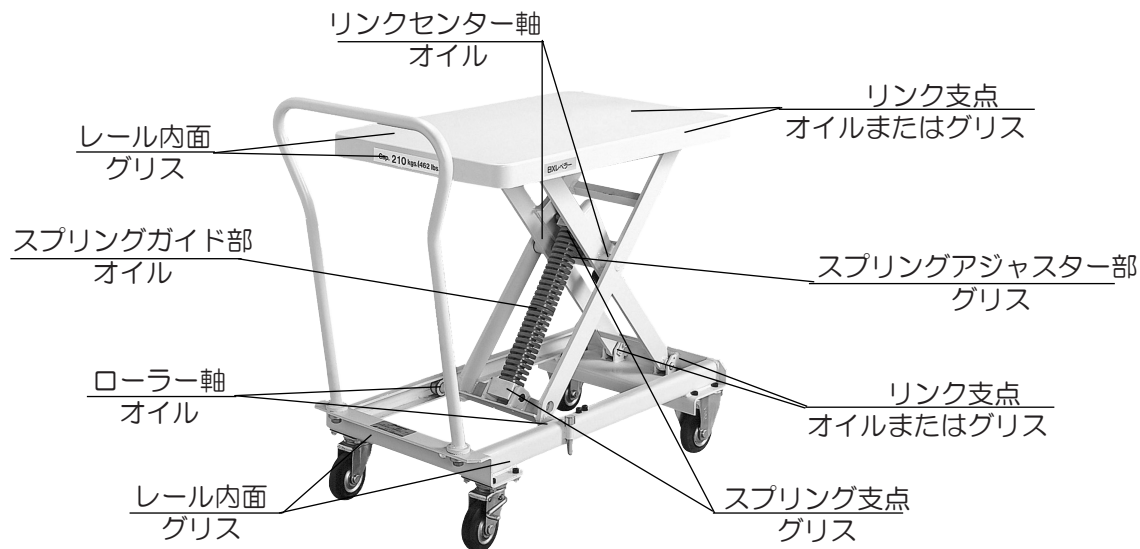
●定期的に点検をしてください。

- 1) 外観上の破損・歪の有無。
- 2) 取付ボルト・ナット類の欠落・弛み。
- 3) 車輪の摩耗・回転状態。
- 4) 各指示箇所への給脂 (次項)

7

給脂箇所

- 1) テーブルストッパーをレールに差し込んでから作業してください。
- 2) 最低1ヶ月に一度、または随時、油が切れる前に必ず給脂してください。



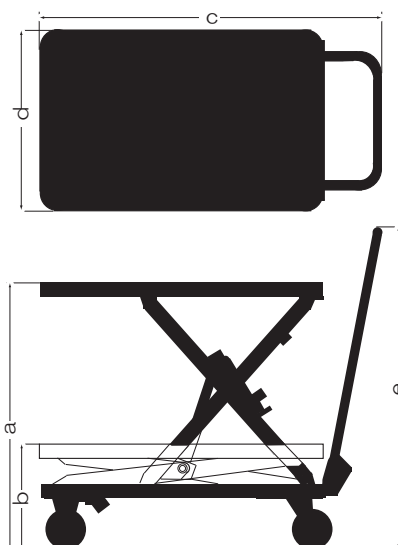
オイル：潤滑油（粘度68以上）

グリス：潤滑油（NO.2）

8

仕様

型 式	調整範囲	テーブル寸法 幅×長さ(mm)	テーブル高さ (mm)	ハンドル高さ (mm)	全幅 (mm)	全長 (mm)	車輪	自在 車輪	自重 (kg)	
	(kg)									
ESX05	10~50	450×700	262~659	798	450	836	φ100ゴム	後輪	38	
ESX08	20~80		262~650							
ESX10	30~100		262~659							
ESX10L	40~100	500×813	352~787	898	500	998			φ125ウレタン	63
ESX21	80~210		352~772							
ESX21L	55~210	518×1010	374~803	941	520	1191			φ150ウレタン	104
ESX40	100~400		374~794							
ESX60	220~600		393~813				961	115		



9

品質保証

保証規定

取扱説明書、本体注意シール等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内（納入後3ヶ月以内）に故障した場合は、弊社の責任において無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をいたします。ただし、二次的に発生する損失の保証および、次の場合に該当する故障は保証いたしておりません。

1. 使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
2. 商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障および損傷。
3. 消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
4. 火災・地震・風水害、その他天災地変等、外部に要因がある故障および損傷。
5. 指定された純正部品を使用されなかったことに起因する場合。
6. 日本国以外で使用される場合。
7. 保証請求手続きが不備の場合（例：形式および機体番号の連絡が無い場合etc.）
8. 設置に原因がある故障および損傷。
9. 弊社販売会社および弊社以外で行われた修理。
10. 酷使・過失または事故によって生じたと認められる故障。

なお、本製品およびその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然消耗する部品、ならびに消耗部品については保証の適用は除外させていただきます。

本製品は屋外設置および耐水仕様になっておりませんので、錆・腐食・漏電等の水による故障は保証いたしておりません。

保証請求方法

上記規定に基づき本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げいただいた販売会社までご一報ください。

販売会社において必要な手続きを実施いたします。

なお、保証の可否は大変勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご了承ください。

10

アフターサービスについて

調子が悪い時	まずこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも調子が悪い時は	商品規定に従い修理いたしますので、お買い上げいただいた販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間中の修理について	保証期間は納品後3ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理いたします。
保証期間後の修理について	お買い上げいただいた販売会社へご相談ください。 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
補修用性能部品の保有期間について	本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年間です。 (性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です)

アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買い上げいただいた販売会社へお問い合わせください。

お問い合わせいただく際には、次のことをお知らせください。型式・機体番号・購入年月日・故障状況（できるだけ詳しく）

型 式			
機 体 番 号	No.		
購 入 年 月 日	年	月	日
購 入 店 名	社 名 :	担 当 者 :	
	住 所 :	電 話 :	
設 置 業 者	社 名 :	担 当 者 :	
	住 所 :	電 話 :	
故 障 日 ・ 状 況	年 月 日 状 況 :		



http://bishamon.co.jp E-mail:sales@bishamon.co.jp

〒444-1394 本社 愛知県高浜市本郷町四丁目3番地21 tel.0566-53-1126 fax.0566-53-1844

〒146-0083 東京 東京都大田区千鳥2丁目2番12号 tel.03-3759-9722 fax.03-3759-9723

〒537-0002 大阪 大阪府大阪市東成区深江南2丁目3番22号 tel.06-6747-7617 fax.06-6747-7618

【その他営業拠点】 仙台・前橋・広島・福岡

0M-ESX 2201@0603-S